



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 株式会社丸八ホールディングス 上場取引所 名
 コード番号 3504 URL <http://www.maruhachi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧口 陽夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 日野原 和夫 (TEL) 045-471-0808
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績 (平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	14,153	△10.9	1,561	△14.2	2,049	4.5	1,007	△27.9
29年3月期第3四半期	15,889	△8.3	1,819	△13.7	1,961	9.0	1,396	17.3

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,175百万円(106.2%) 29年3月期第3四半期 569百万円(73.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	65.02	—
29年3月期第3四半期	90.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	58,211	45,797	78.7
29年3月期	57,181	45,087	78.8

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 45,797百万円 29年3月期 45,087百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,659	△12.3	1,520	△3.6	2,113	3.6	1,230	5.9	79.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1 社、除外 2 社(社名) 株式会社東日本丸八真綿、G L BOWRON & CO LIMITED

(注) G L BOWRON & CO LIMITEDの異動に関しましては、平成29年8月23日に公表いたしました「子会社株式の譲渡に関するお知らせ(開示事項の経過)」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	16,579,060株	29年3月期	16,579,060株
30年3月期3Q	1,081,540株	29年3月期	1,081,540株
30年3月期3Q	15,497,520株	29年3月期3Q	15,447,541株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内閣府の月例経済報告によりますと、「景気は、緩やかな回復基調が続いている。」とされており、国内経済の先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される一方で、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意すべき状況が続いております。

このような状況下、当社グループでは子会社（G L BOWRON & CO LIMITED）の売却による影響と、主力のダイレクトセールスにおける販売員数の減少により減収となりました。しかしながら、レンタル部門及び量販店への卸売、ホテル・旅館向け販売については、法人等の需要に支えられ好調を継続いたしました。

この結果、売上高は14,153,116千円（前年同期比10.9%減）、営業利益は1,561,238千円（前年同期比14.2%減）となりました。経常利益は、前年同四半期において為替差損を計上した一方で、当第3四半期は為替差益を計上したこと等により2,049,939千円（前年同期比4.5%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、G L BOWRON & CO LIMITEDにかかる子会社株式売却損及びHATCHI（THAILAND）CO., LTD.の事業撤退計画に伴う特別退職金の計上等があったことにより、1,007,578千円（前年同期比27.9%減）となりました。

セグメントごとの状況は以下のとおりであります。

① 寝具・リビング用品事業

当セグメントにおきましては、売上高は13,460,264千円（前年同期比11.6%減）、セグメント利益（営業利益）は1,816,233千円（前年同期比6.2%減）となりました。

② 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、売上高は692,851千円（前年同期比5.8%増）、セグメント利益（営業利益）は226,574千円（前年同期比32.5%減）となりました。

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントごとの業績をより適切に評価するため、管理部門等からの各事業への費用の配賦を見直し、各事業において管理可能な費用が明確となるよう、報告セグメントの利益の算定方法を変更しております。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の算定方法に基づき作成しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して1,029,358千円増加し、58,211,075千円となりました。流動資産は前連結会計年度末と比較して822,316千円増加し、37,958,411千円となりました。主な要因は現金及び預金が1,102,003千円増加、受取手形及び売掛金が620,249千円増加、有価証券が354,764千円増加した一方で、たな卸資産が1,080,362千円減少したことによるものであります。固定資産は前連結会計年度末と比較して207,042千円増加し、20,252,663千円となりました。主な要因は、長期預金が1,053,451千円増加した一方で、投資有価証券が824,855千円減少したことによるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して319,066千円増加し、12,413,210千円となりました。流動負債は前連結会計年度末と比較して641,158千円増加し、7,108,824千円となりました。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金が500,000千円増加、未払法人税等が223,506千円増加したことによるものであります。固定負債は前連結会計年度末と比較して322,092千円減少し、5,304,386千円となりました。主な要因は、長期借入金が500,000千円減少したことによるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して710,291千円増加し、45,797,864千円となりました。主な要因は、利益剰余金が542,652千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月11日付で公表した連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,718,887	25,820,890
受取手形及び売掛金	7,630,794	8,251,043
有価証券	607,199	961,964
たな卸資産	3,537,147	2,456,785
繰延税金資産	231,264	161,621
その他	482,911	375,015
貸倒引当金	△72,110	△68,908
流動資産合計	37,136,095	37,958,411
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,700,809	18,770,273
減価償却累計額	△15,045,715	△14,439,493
建物及び構築物(純額)	4,655,094	4,330,779
機械装置及び運搬具	5,834,848	3,389,933
減価償却累計額	△5,521,391	△3,147,824
機械装置及び運搬具(純額)	313,457	242,108
工具、器具及び備品	763,034	765,858
減価償却累計額	△580,040	△570,828
工具、器具及び備品(純額)	182,993	195,029
土地	13,073,217	13,298,729
建設仮勘定	9,774	235,950
有形固定資産合計	18,234,537	18,302,598
無形固定資産		
投資その他の資産	70,256	37,856
投資有価証券	1,402,955	578,099
長期預金	30,114	1,083,565
繰延税金資産	61,867	20,327
その他	286,041	272,185
貸倒引当金	△40,151	△41,969
投資その他の資産合計	1,740,826	1,912,209
固定資産合計	20,045,621	20,252,663
資産合計	57,181,716	58,211,075

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	688,049	706,314
1年内返済予定の長期借入金	2,000,000	2,500,000
未払金	777,271	807,435
未払法人税等	273,362	496,868
賞与引当金	219,391	117,980
返品調整引当金	84,299	82,257
割賦利益繰延	1,400,287	1,465,206
繰延税金負債	9,227	58
その他	1,015,775	932,702
流動負債合計	6,467,665	7,108,824
固定負債		
長期借入金	4,000,000	3,500,000
役員退職慰労引当金	23,982	23,982
退職給付に係る負債	411,624	417,461
長期預り保証金	1,094,360	1,110,947
繰延税金負債	42,844	83,112
その他	53,666	168,883
固定負債合計	5,626,478	5,304,386
負債合計	12,094,144	12,413,210
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,427,998	1,427,998
利益剰余金	46,291,125	46,833,778
自己株式	△2,216,142	△2,216,142
株主資本合計	45,602,982	46,145,634
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,299	111,535
繰延ヘッジ損益	1,859	1,720
為替換算調整勘定	△552,568	△461,027
その他の包括利益累計額合計	△515,409	△347,770
非支配株主持分	0	0
純資産合計	45,087,572	45,797,864
負債純資産合計	57,181,716	58,211,075

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	15,889,864	14,153,116
売上原価	6,387,384	5,260,935
売上総利益	9,502,479	8,892,180
販売費及び一般管理費	7,682,830	7,330,941
営業利益	1,819,649	1,561,238
営業外収益		
受取利息	220,908	234,908
受取配当金	10,488	10,760
受取手数料	90,177	78,664
為替差益	—	142,061
その他	44,185	42,614
営業外収益合計	365,759	509,009
営業外費用		
支払利息	13,562	16,000
為替差損	192,901	—
貸倒引当金繰入額	8,640	2,290
その他	9,295	2,017
営業外費用合計	224,399	20,307
経常利益	1,961,010	2,049,939
特別利益		
有形固定資産売却益	2,588	6,732
特別利益合計	2,588	6,732
特別損失		
子会社株式売却損	—	154,740
有形固定資産除却損	5,921	20,742
ゴルフ会員権評価損	1,315	—
特別退職金	—	35,017
特別損失合計	7,236	210,500
税金等調整前四半期純利益	1,956,362	1,846,171
法人税等	559,375	838,592
四半期純利益	1,396,986	1,007,578
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,396,985	1,007,578

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	1,396,986	1,007,578
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,239	76,236
繰延ヘッジ損益	14,060	△138
為替換算調整勘定	△873,357	91,541
その他の包括利益合計	△827,057	167,639
四半期包括利益	569,929	1,175,217
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	569,929	1,175,217
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第1四半期連結会計期間においては、株式会社東日本丸八真綿は、株式会社丸八ダイレクトを存続会社とする吸収合併により、平成29年4月1日付で消滅しております。また、第2四半期連結会計期間においては、G L BOWRON & CO LIMITEDの全株式を平成29年8月23日に売却したことに伴い、G L BOWRON & CO LIMITED及びその子会社3社は、当社の子会社ではなくなりました。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1、2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	15,234,839	655,024	15,889,864	—	15,889,864
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	182,007	182,007	△182,007	—
計	15,234,839	837,032	16,071,871	△182,007	15,889,864
セグメント利益	1,937,047	335,764	2,272,812	△453,162	1,819,649

(注) 1. 売上高の調整額△182,007千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の調整額△453,162千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1、2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	13,460,264	692,851	14,153,116	—	14,153,116
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	190,743	190,743	△190,743	—
計	13,460,264	883,594	14,343,859	△190,743	14,153,116
セグメント利益	1,816,233	226,574	2,042,808	△481,569	1,561,238

(注) 1. 売上高の調整額△190,743千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の調整額△481,569千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントごとの業績をより適切に評価するため、管理部門等からの各事業への費用の配賦を見直し、各事業において管理可能な費用が明確となるよう、報告セグメントの利益の算定方法を変更しております。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の算定方法に基づき作成しております。